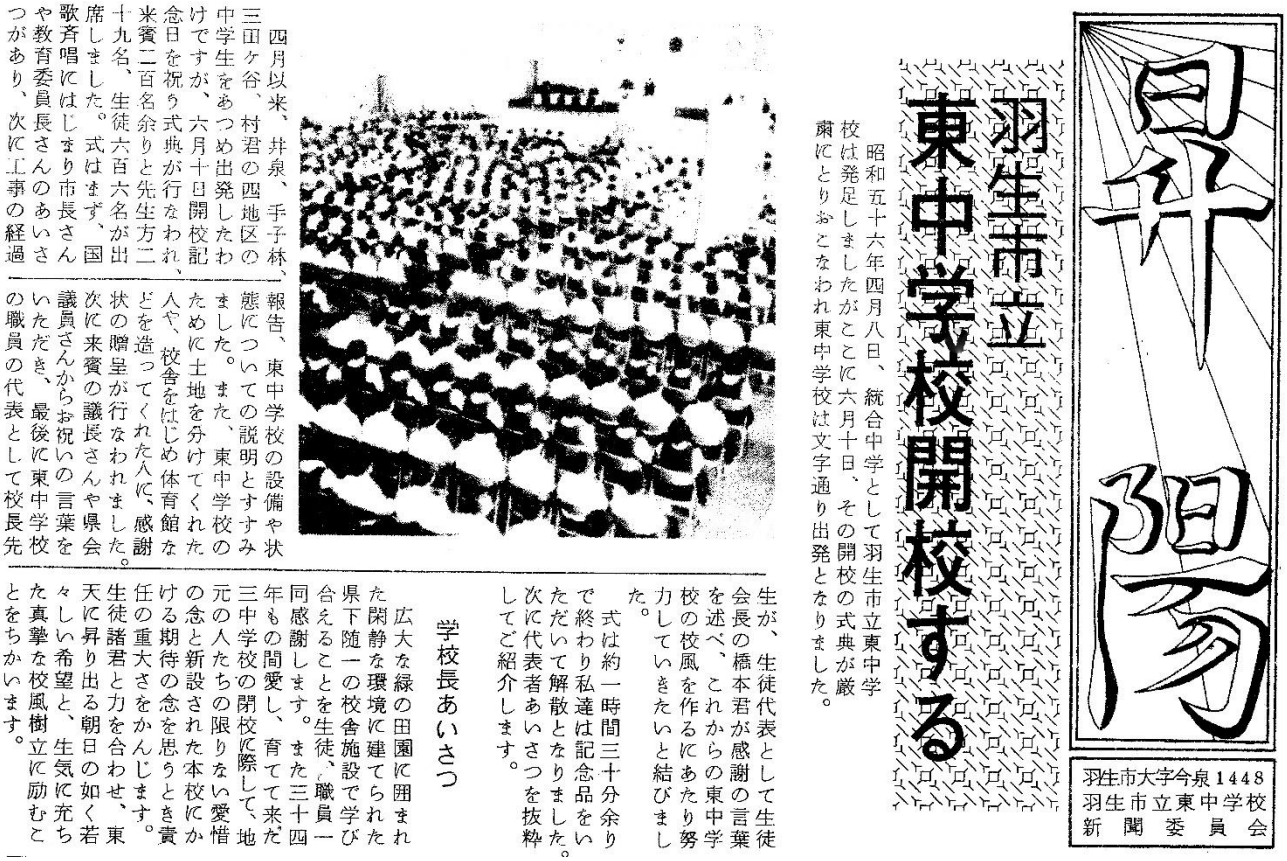
学校だより
昇陽 Sho-yo
学校教育目標「昇る陽の如く」
第４号
発行日
令和２年
７月１日

開校４０周年を迎えて

校長　寺井 進一郎

学校が再開して１か月、生徒の皆さんが戻ってから、学校生活は徐々に以前の活気を取り戻しつつあります。この数か月、感染症への対応の話題に明け暮れましたので、今月号から、本来の学校そのものの話題を出すよう心掛けたいと思います。

先月６月１０日の開校記念日（開校記念式典が挙行された日）をもって、本校は昭和５６年の創立から４０周年を迎えました。感染症の流行から、残念ながら１０年単位の「周年式典」は挙行いたしませんが、「周年事業」として〝記念誌〟的な資料の作成を進めて参ります。出来上がりましたら、各家庭・地域に配付あるいはホームページ上で公開させていただこうと考えております。そのようなことから、この機会に、開校当時の資料はないものかと、校長室の全ての棚・書庫をくまなく探ってみたところ、いくつかの資料を見つけましたので、紹介させていただきます。本校は、昭和５６年（１９８１年）に、旧・羽生市立井泉中学校、手子林中学校、千代田中学校の３校の統合によって誕生した新校です。右上の２枚の写真は、開校前の昭和５５年に校舎が完成したときの外観を撮影したものです。グラウンドも中庭も未整備で、周囲は土を掘り起こしている段階であることがうかがえます。下は、昭和５６年６月の開校記念式典を受けて発行した学校新聞の創刊号です。当時の資料から、地域に根ざした学校づくりを進めることの大切さを改めて考えさせられました。



昇陽 第1号

羽生市立東中学校開校する

昭和五十六年四月八日、統合中学として羽生市立東中学校は発足しましたがここに六月十日、その開校の式典が厳粛にとりおこなわれ東中学校は文字通り出発となりました。

羽生市大字今泉1448
羽生市立東中学校
新聞委員会

四月以来、井泉、手子林、三田ヶ谷、村君の四地区の中学生をあつめ出発したわけですが、六月十日開校記念日を祝う式典が行なわれ、来賓二百名余りと先生方二十九名、生徒六百六名が出席しました。式はまず、国歌斉唱にはじまり市長さんや教育委員長さんのあいさつがあり、次に工事の経過報告、東中学校の設備や状態についての説明とすすみました。また、東中学校のために土地を分けてくれた人や、校舎をはじめ体育館などを造ってくれた人に、感謝状の贈呈が行なわれました。次に来賓の議長さんや県会議員さんからお祝いの言葉をいただき、最後に東中学校の職員の代表として校長先生が、生徒代表として生徒会長の橋本君が感謝の言葉を述べ、これからの東中学校の校風を作るにあたり努力していきたいと結びました。

式は約一時間三十分余りで終わり私達は記念品をいただいて解散となりました。次に代表者あいさつを抜粋してご紹介します。

学校長あいさつ

広大な緑の田園に囲まれた閑静な環境に建てられた県下随一の校舎施設で学び合えることを生徒、職員一同感謝します。また三十四年もの間愛し、育てて来た三中学校の閉校に際して、地元の人たちの限りない愛惜の念と新設された本校にかける期待の念を思うとき責任の重大さをかんじます。生徒諸君と力を合わせ、東天に昇り出る朝日の如く若々しい希望と、生気に充ちた真摯な校風樹立に励むことをちかいます。

新型コロナウイルス対応 －「学校の新しい生活様式」へ

５月下旬に文部科学省が出した行動基準「学校の新しい生活様式」において、羽生市は現在、感染レベル１（十分な感染対策を行った上で通常の教育活動を実施する水準）となっています。現時点において、本校では、念のため、レベル３（最大の教育活動制限）に近い措置をとっていますが、学校再開から１か月後の７月上旬を目途に、国の行動基準に従い、レベル１の感染対策を行いながらの通常の教育活動への移行を考えて参りました。６月第４週から、レベル２（リスクの低い活動から徐々に実施する水準）の措置を講じ、下記のとおり、段階的に教育活動の制限を緩和して参ります。御理解・御協力をくださいますようお願い申し上げます。

１　消毒

現在、校舎への出入り、各教室への出入りの際に必ず行っている手指のアルコール消毒を、石鹸による手洗いで可とします。（昇降口と各教室出入口には、当面の間、引き続きアルコール消毒液を設置しておき、気になる場合は自由に使用できる状態とします。）

２　授業における教科学習

飛沫に注意し、マスクを着用したまま、一定の間隔を空けつつ対面型でのペアワーク、グループワークの機会を徐々に増やします。

３　給食

マスクを外して食すため、引き続き、対面を避け、間隔を空けての前向き座席のままの食事とします。

４　部活動

６月下旬から段階的に活動日を増やし、７月第２週から通常どおりの活動を行います（放課後の活動のみ）。

―配慮事項―

・第１学期の間（８月７日まで）、朝練習は実施しません。
・週休日（土日）の活動は、７月１１日（土）以降「可」となります。
・練習試合等、他校との交流は、７月１１日（土）・１２日（日）までは範囲を市内に限定し、７月１８日（土）１９日（日）から市外へと段階的に範囲を広げることを「可」とします。
・準備や着替えなど、「３つの密」が重ならないように配慮するとともに、手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を必ず行います（各部にアルコール消毒液を配給します）。

５　備考

これらの措置については、あくまで羽生市において現在の状況（感染レベル１）が続いている場合のものです。状況により感染拡大が見られた場合は、お子様の安全を第一に考え、再び制限を設けて対応して参ります。

７月の行事予定

日	曜	予定	日	曜	予定
1	水	内科検診（１年）	17	金	第１回定期テスト（２日目）
2	木	生徒会専門委員会、ノーメディアデー	18	土	
3	金		19	日	
4	土		20	月	三者面談（３年）特別日課
5	日		21	火	
6	月	部活動再開（通常）	22	水	↓進路ＰＴＡ（３年）
7	火	安全の日 内科検診（２年） 尿検査二次	23	木	海の日
8	水	脊柱側湾検診（１年）	24	金	スポーツの日
9	木	東部地区学力検査（３年）生徒総会	25	土	
10	金	眼科検診　内科検診（３年）	26	日	
11	土		27	月	三者面談（３年）
12	日		28	火	
13	月	テスト前部活動停止　家庭学習充実デー	29	水	
14	火		30	木	
15	水		31	金	↓
16	木	↓第１回定期テスト（１日目）			